

チーム医療推進方策検討WG

放射線検査領域の紹介

失敗例？

— CT検査を例に —

東海大学医学部付属病院
診療技術部 原口信次

2006年 新病院

: 病棟稼働率のアップ・在院日数短縮

: 入院医療の外来化

: 外来の強化

当日検査の対応の強化

: 診療情報伝達の迅速化

電子カルテ・PACS

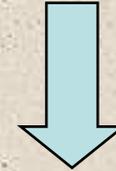
CT検査の場合

待ち時間が長い

予約が入らない
(予約待ち日数が長い)



短縮

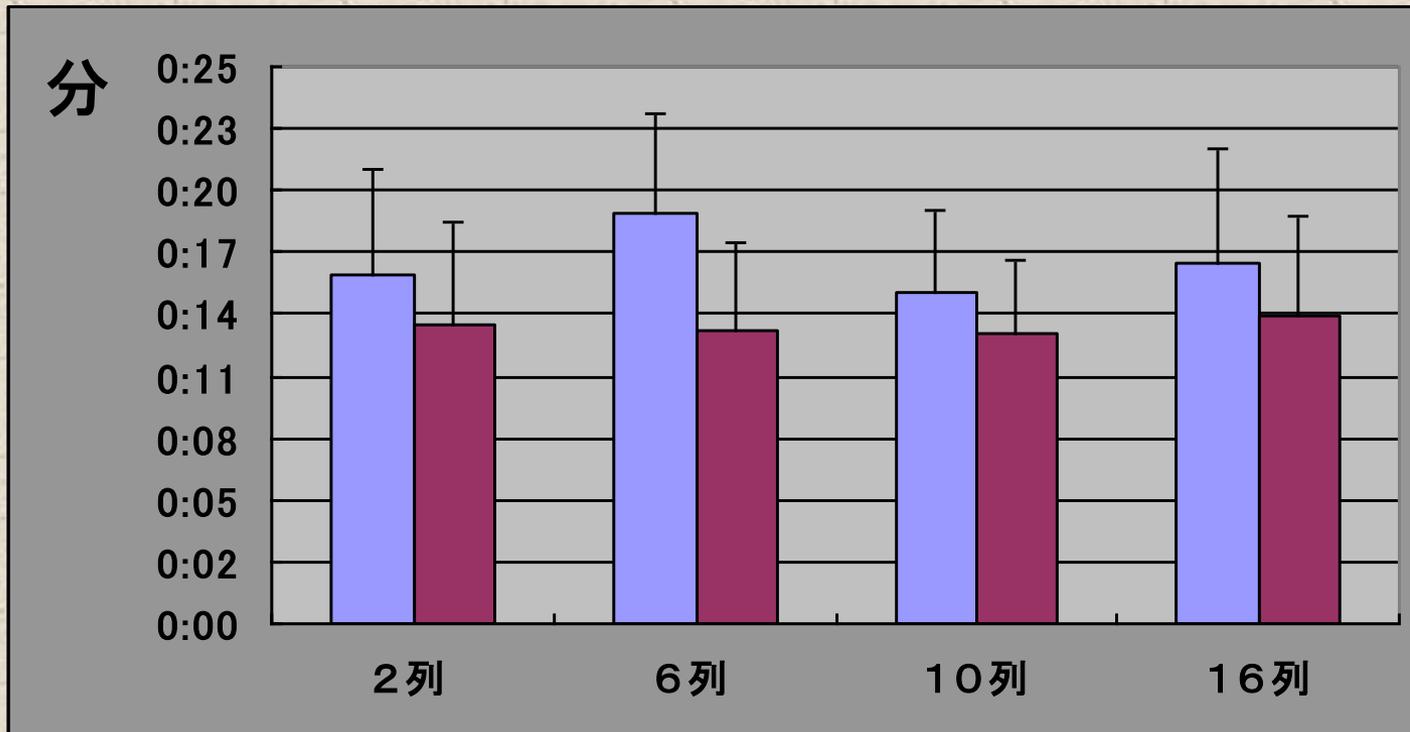


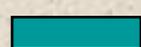
患者さん、診療各科が望むこと

CT検査の作業調査

検査室入室から退出までの検査時間

- 装置別およびCT検査経験年数別に調査 -

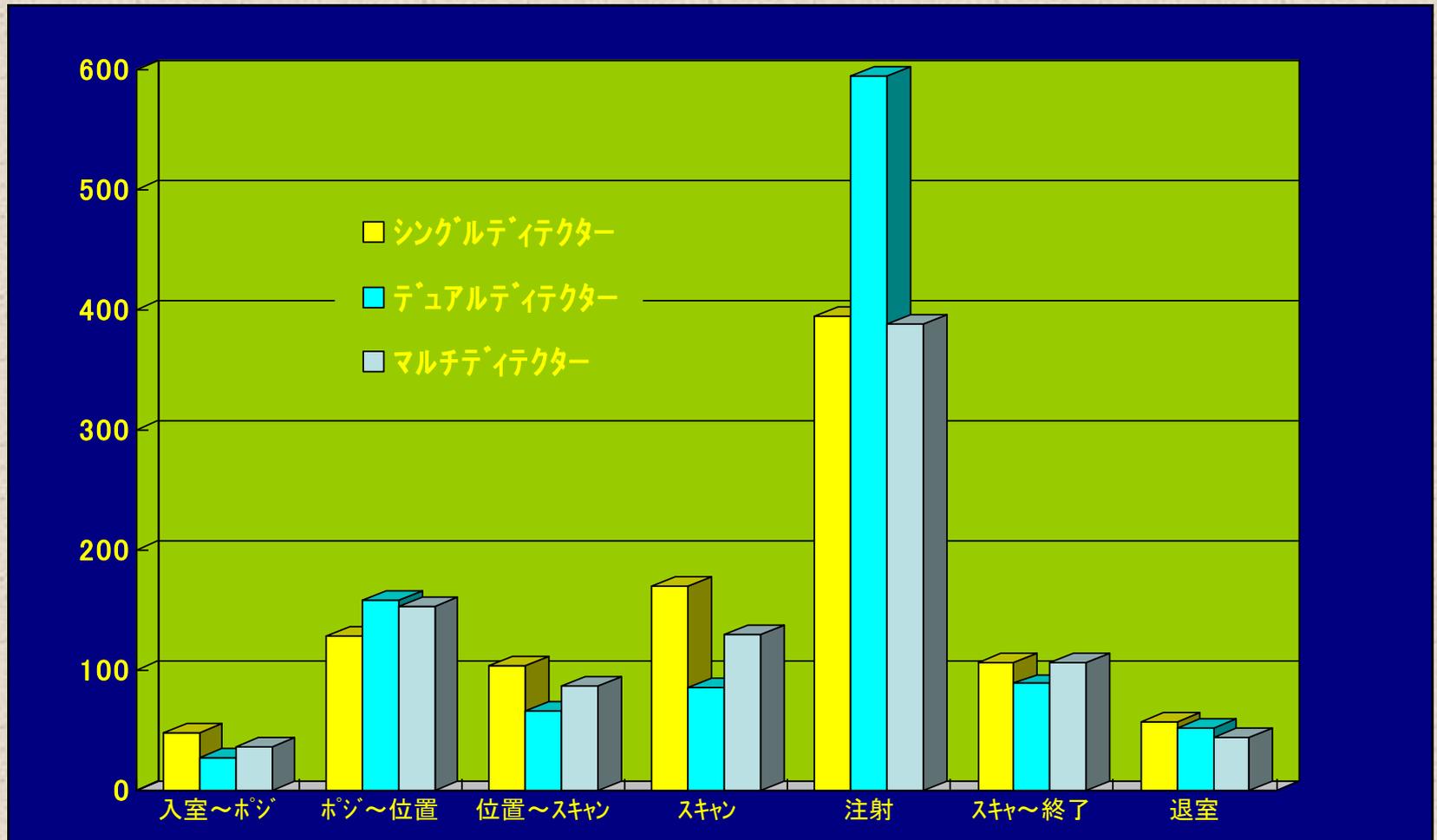


 CT検査経験年数 2ヶ月

 CT検査経験年数 6年

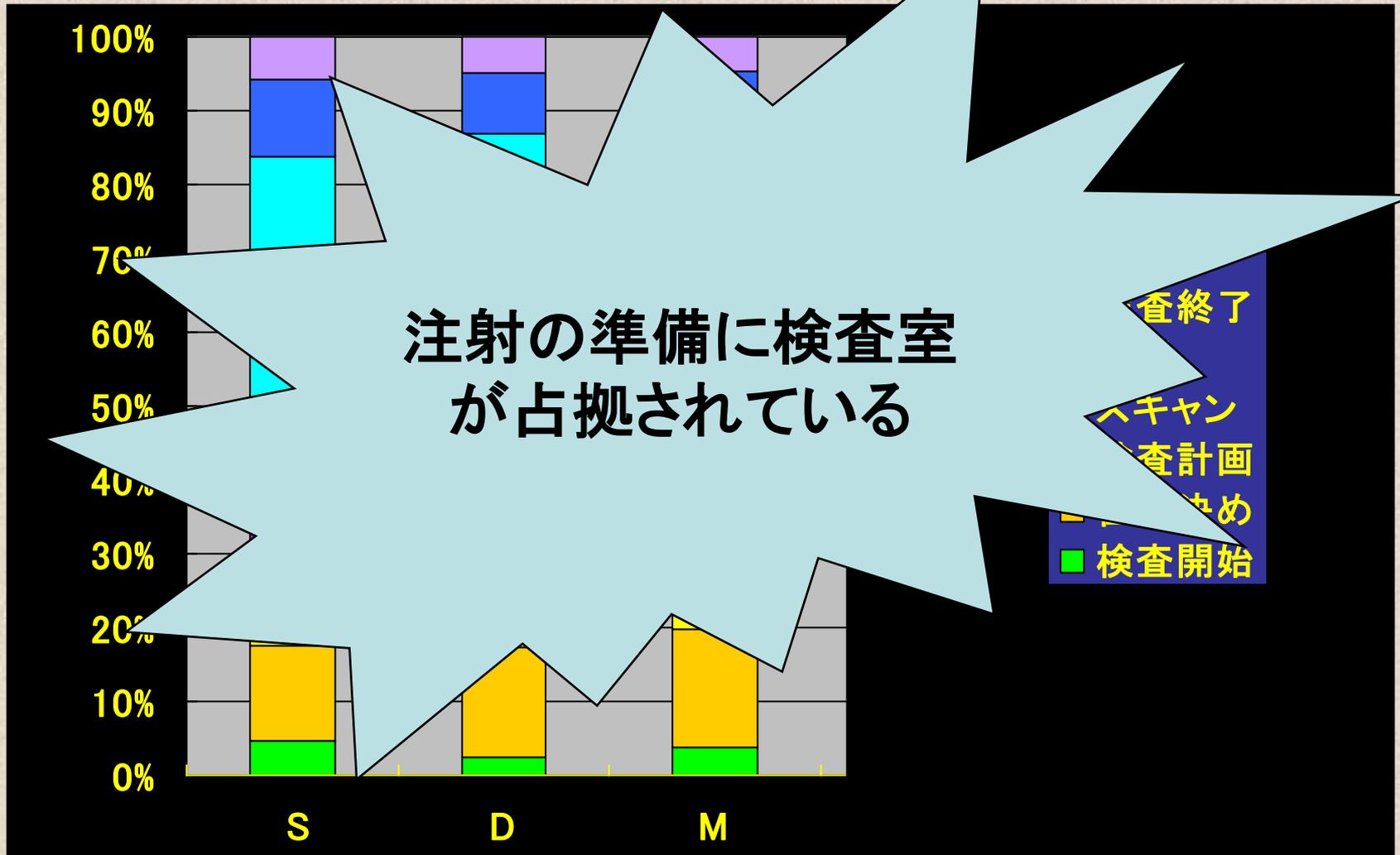
CT検査の作業調査

検査室入室から退出までの作業内容タイムスタディー

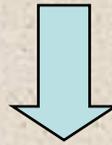


CT検査の作業調査

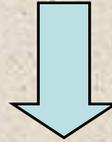
1検査における作業内容の割合



造影準備室を検査室とは別に設置



検査効率の改善



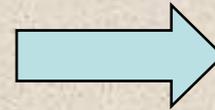
患者さん・診療各科にはメリット

それぞれの専門性を活かし、
質の高い検査の実施と検査効率の上昇を目指し

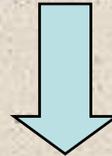
放射線科医は読影に専念

看護師は看護・介助に専念

診療放射線技師は撮影・画像作成に専念



それぞれは満足



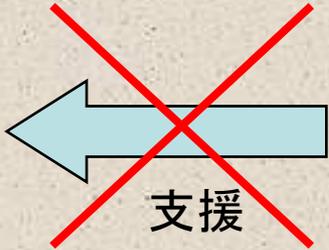
造影準備室でのルート確保は研修医が担当



研修医にしわよせ



診療放射線技師



法律の縛り

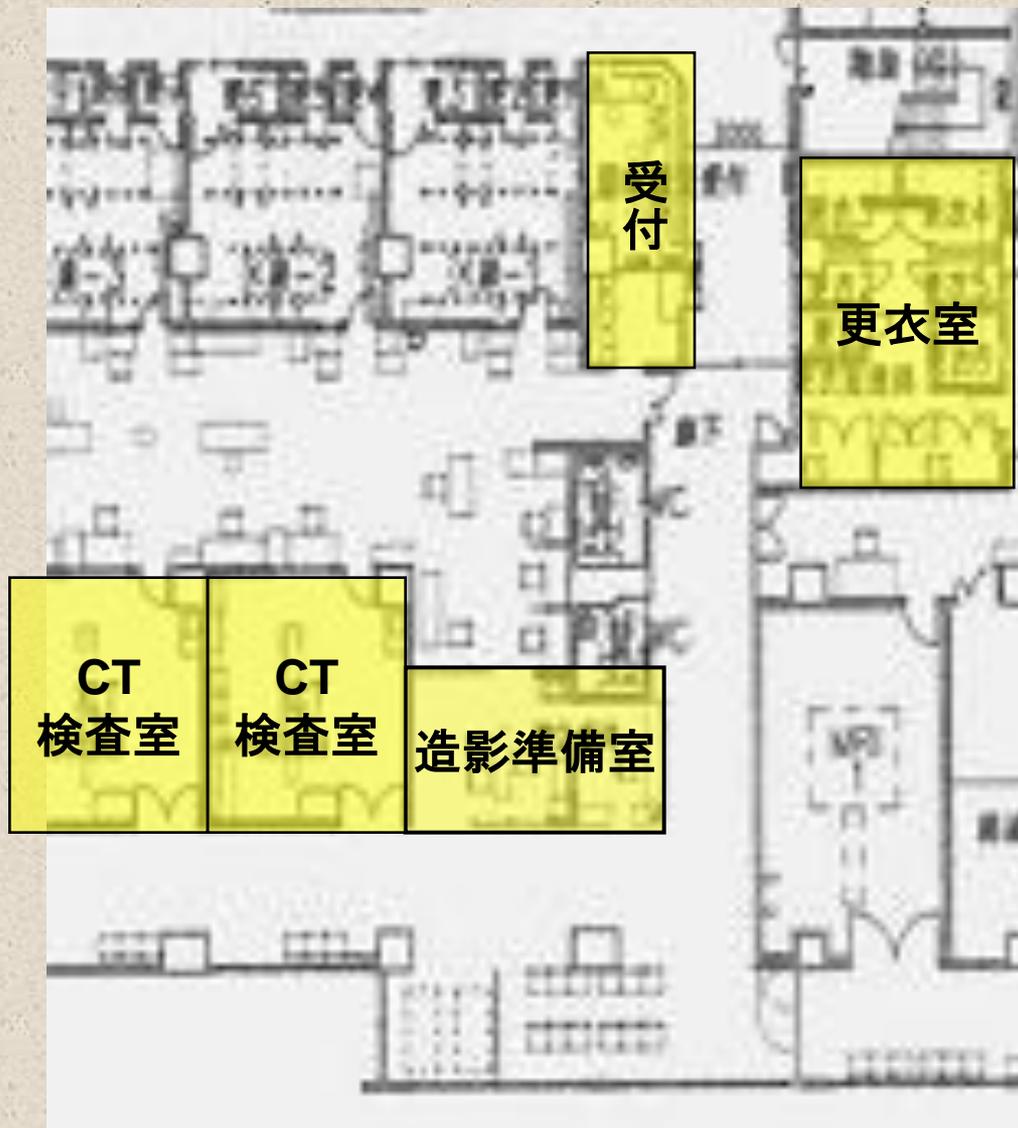


看護師に負担

看護師に負担

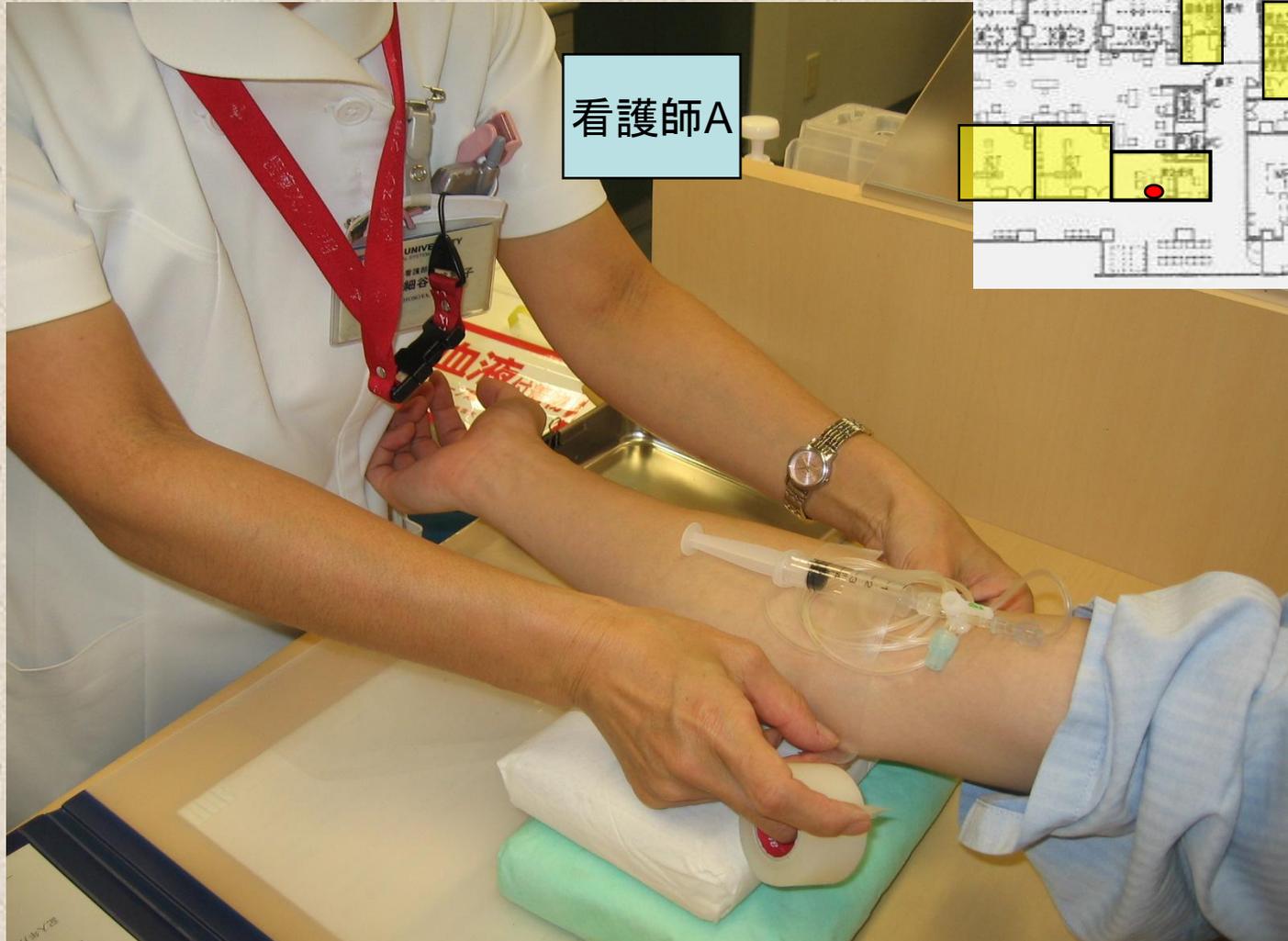
確かに検査室

巧くいかなかった





造影準備室でのルート確保



造影準備室でのルート確保



検査室での接続作業

うまくいかなかった原因は

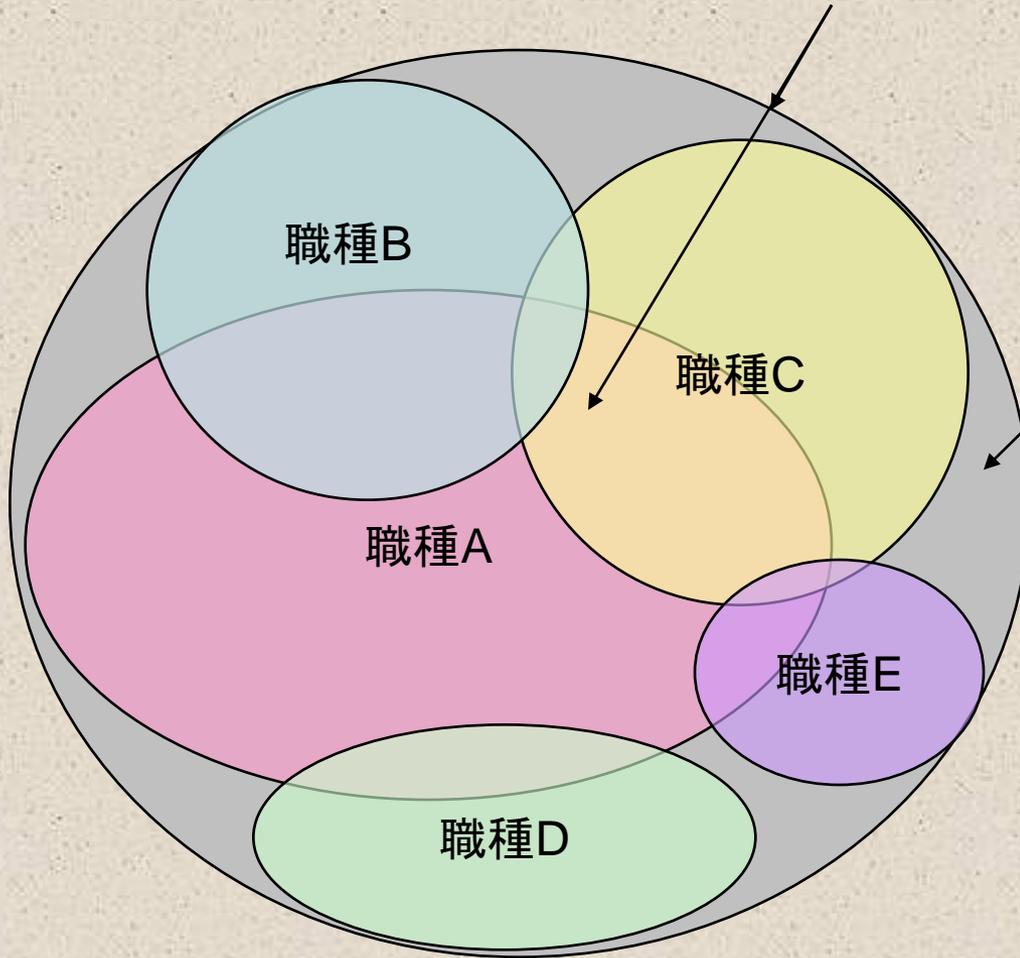
* 一部の人たちにしわ寄せが起こった。

* **法律の縛りがあった。**

* 教育がなされていなかった。

チーム医療

チームの目標



グレーゾーン

誰かが担当しなければならない



法律の縛り

推進するためのためには

- * 医療従事者の要員の増加
- * 一部の人にしわ寄せが来ないように
- * 法律の縛りの緩和
- * 実践するためには教育が必要

ご清聴有難うございました